

将来ビジョン及び必要な取組・事業

提案主体名	京都市	※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入してください。				
提案プロジェクト名	木の文化を大切にする「森と木のまち・京都」プロジェクト(仮称)	※同一主体で複数の提案をする際は別名称としてください。				
都道府県名	京都府	※複数の都道府県にわたる場合は「、」で区切って記入してください。				
対象地域 市町村名	京都市	※複数の市町村にわたる場合は「、」で区切って記入してください。 ※特定の地区を想定している場合は、それも合わせて記入してください。				
① 関連する分野	環境 (低炭素, 循環) 超高齢化 () その他 (産業育成, 景観保全)	※国際連携・国際化に関する事項は、分野ではないため、「その他」欄に記載しないでください。				
② 将来ビジョン(環境価値、社会的価値、経済的価値の創造に関する総合的な目標(2050年を見据えた上での2020年、2030年の姿))		※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。				
市域の4分の3を占める豊富な森林資源や京都三山の景観等の維持・発展を図るとともに、地域産木材を多様に活用しながら、京町家の知恵を現代に生かし、新たな建築活動を促進していく。						
③ 将来ビジョン(②に記載した目標の実現のための取組の基本的な考え方)		※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。				
市域の4分の3を占める豊富な森林資源や京都三山の景観等の維持・発展を図るとともに、地域産木材を多様に活用しながら、京町家の知恵を現代に生かし、新たな建築活動を促進していく。						
④ 将来ビジョンの実現のために5年以内に必要となる具体的な取組・事業(技術・システム、サービス、仕組み等)						
番号	取組・事業の名称 ※異なる名称を付けてください。	取組・事業の概要 ※500文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。	取組・事業の期間	実施主体・運営主体 ※複数主体の連名の場合は「、」で区切って記入するとともに、それぞれの役割を()内に記入してください。	価値、分野の種類	国の支援の必要性 ※必要性がある場合、「○」を記入してください。
(1)	京の木の文化の創造	○地域産木材の民間住宅等への利用促進のための木材ストック情報システム(プラットフォーム)整備 ○木質ペレットの利用促進 ○公共建築物における木材利用の促進 ○CASBEE京都による地域産木材を利用した建築物に対する評価 ○平成の京町家の普及・流通促進 ○特定建築物に係る地域産木材の利用義務化		事業者, 行政	環境価値, 低炭素・循環 経済的価値, 産業育成	
(2)	バイオマスエネルギーの新たな活用手法の展開(森林保全活動の推進と陶芸業界との連携)	○森林バイオマスを利用した「登り窯」 ・京都三山の広葉樹を薪燃料として持続的に採取し、登り窯に利用することで森林の活力維持と陶芸復興を核とした地域活動を展開		事業者, 行政	環境価値, 低炭素・循環 社会的価値, 地域活動の展開	○
(3)	景観資産の保全・再生・創造	○京町家等の適切な活用, 適切な管理, 改修 ○平成の京町家の普及・流通促進(再掲)		事業者, 行政	環境価値, 低炭素 経済的価値, 観光資源の創出・保全 社会的価値, 景観保全	○
⑤ ④に記載した技術・システム等をインテグレートして実現するイノベーションの内容		※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。				
地元産木材を多様に活用し、京町家の知恵を活かした新たな建築活動を促進することで、身近に木のぬくもりを感じられるまちを実現する。						